

質問回答

NO.	質問	回答
1	1. 「第12回アジア太平洋3R・循環経済推進フォーラムにおける関連イベント立案及び実施支援業務」について、セミナーの「会場」は、Jaipur Exhibition Convention Center (JECC)と記載されていますが、セミナー会場の使用について、すでにJECCの了解が得られているのでしょうか。	セミナー会場の使用は、主催者である国連地域開発センターを通してインド国住宅都市省および会場側に申し入れています。
2	2. 「第12回アジア太平洋3R・循環経済推進フォーラムにおける国際展示会開催支援業務」について、「インド国住宅都市省が実施する予定の国際展示会と連携し」とありますが、同国際展示会の会場は決定しているのでしょうか。	インド国住宅都市省側が開催会場と調整中です。
3	3. 「第12回アジア太平洋3R・循環経済推進フォーラムにおける国際展示会開催支援業務」について、借上げ車の手配・支払いに関して、「フォーラム開催前日（1日間）、開催期間中（2日間）」とございますが、（フォーラム開催期間は3月3日～5日の3日間ですので）開催期間中の車の借上げ日数は3日間の想定でなくてよろしいのでしょうか。	開催期間中の車の借上げ日数は2日間の想定でよろしいです。
4	4. 「第12回アジア太平洋3R・循環経済推進フォーラムにおける国際展示会開催支援業務」について、（2）フォーラムに関する関連イベント立案に関しまして、「セミナーの開催回数は3回程度、開催時間60分程度、開催時期は3月3日～5日のうちの1日間程度」とございますが、「3月3日～5日の3日間の中のいずれか1日で60分程度のセミナーを3回開催する」という理解でよろしいのでしょうか。	ご理解のとおりです。
5	5. 「G7 資源効率性アライアンス会議（指標・情報開示に関するワークショップ（仮））における開催支援業務」について ・ 「参加者とオンラインで事前打合せを実施」における「参加者」とは、共催者であるカナダ国政府機関、WBCSD及びWEFの関係者と理解してよろしいのでしょうか。	共催者であるカナダ国政府機関等に加え、プレゼンテーションを依頼予定の国際機関(3団体程度を想定)を含めます。
6	5. 「G7 資源効率性アライアンス会議（指標・情報開示に関するワークショップ（仮））における開催支援業務」について ・ 「オンライン会議の環境を提供し」には、会場における同時通訳ブース、音響設備、オンライン参加者を投影するモニターまたはプロジェクターとスクリーン等の設置含まれるのでしょうか。	同時通訳者(遠隔地からのオンライン通訳を想定)及びモニターは環境省が手配する想定です。音響設備については環境省担当官と協議の上決定することとします。
7	5. 「G7 資源効率性アライアンス会議（指標・情報開示に関するワークショップ（仮））における開催支援業務」について ・ 対面・オンライン合わせ100名参加とありますが、その配分はそれぞれ何名と想定すればよろしいのでしょうか。	配分については対面10名、オンライン90名程度と想定ください。